

## 第17回定期総会の報告（議事録を含む）

開催日時：平成30年4月14日（土） 午後2時～午後4時

開催場所：海老名市総合福祉会館1階「元気ひろば」

ご来賓：海老名市長 内野優様  
社会福祉協議会会長 河野誠一様  
神奈川県議会議員 長田進治様

1. 開会の言葉 司会（水本晶子副代表）

2. 代表挨拶 橋本賢司代表：総会での十分な審議と建設的な議論を期待する。

3. 来賓挨拶

☆海老名市長 内野優様：

日頃の災ボラ活動に対し感謝と期待を表明。災害発災時の行政・民間・ボランティアの協力を要請。

☆海老名市社会協議福祉会会長 河野誠一様

日頃の災ボラ活動に対し感謝と期待、「ビッグレスキューかながわ」の成功を期待する。

社協事業について、介護保険事業の見直し、予防事業の実施、障害者への対応の充実を進めている。

☆神奈川県議会議員 長田進治様

「ビッグレスキューかながわ」今年は海老名で開催。県・政令市・市の協力・連携の重要性を述べる。

☆来賓紹介：海老名市理事兼市長室長 萩原恵一様、市長室次長 藤川浩幸様

海老名市市長室参事兼危機管理課長 野村孝善様、危機管理課長補佐 高田正道様

危機管理課の職員の皆様、社会福祉協議会の職員の皆様

☆祝電披露 衆議院議員 甘利明様

4. 司会より総会の成立を報告

・平成30年4月1日現在、会員総数43名、総会出席者20名、委任状提出18名 合計38名で、総会の成立を発表した。

・議長及び書記選出：立候補なし。

「司会一任」の声あり、司会より議長に石橋友晴（会員）、書記に佐々木茂（会員）を指名。

5. 議事（議事録の主要部分は議事に関する事です。議案書を参照）

議長 議事進行につき説明

○第1号議案 平成29年度事業報告（橋本代表より説明）、議案資料に基づき説明（詳細省略）

○第2号議案 平成29年度収支決算報告（三宅会計より説明）、議案資料に基づき説明（詳細省略）

会計監査報告（松本会計監査より、平成30年4月3日監査結果相違なき事を認めます。

議長一採決に入る。『拍手にて承認』。

○第3号議案 平成30年度役員選出（案）（橋本代表より議案書に基づき説明（詳細省略）

議長一。質問はありますか。質問・意見なし。採決に入る。

反対の方は挙手をしてください：なし。保留の方は挙手をしてください：なし。

「全会一致にて承認されました」と報告。

☆橋本前代表の退任挨拶：代表としての2年間の活動に対する会員の協力、社協・市の協力にも感謝の気持ちを表明した。新役員への期待を表明した。

☆福田新代表の新任挨拶

・2011年3月11日の東日本大震災を契機に海老名災ボラに入会した。同年4月以降、神奈川県に避難した被災者に寄り添う活動に参加し、被災者を受け入れる「地域社会」の実現が課題。これらの活動を通して「海老名災ボラの目的」の重要性を実感した。

- ・今後、会員の皆さんの協力を得るとともに、社協・危機管理課と連携し、役に立つ態勢の構築を図る。
- ・新役員の紹介（議案書を参照）

○第4号議案 平成30年度事業計画（案）（福田新代表より説明）

・議案資料に基づき、規約第2条及び規約第3条の内容を紹介・説明の上お互い助け合って活動できる体制を構築する。その上で、下記5点を重点的に進める。

- ①ビックレスキューかながわ（平成30年度神奈川県海老名市合同総合防災訓練）8月26日の成功災害救援ボランティアセンターの設置訓練の充実（運営マニュアル見直しと他団体との共有化）
- ②各自治会との協力：自治会の自主防災訓練への協力・支援。「自助」と「共助」の強化と連携
- ③会員拡大と組織の充実：コーディネーター養成講座などからの会員増を図る。
- ④広報活動の充実（ホームページ）から情報の共有
- ⑤小学生への啓蒙活動：現在、海老名災ボラへの小学校からの要請が少ないが、小学生向けのメニューを開発し、学校の防災教育の充実に役立ちたい。

・議長：質問はありますか。質問・意見なし。採決に入る。

反対の方は挙手をしてください：なし。保留の方は挙手をしてください：なし。

「全会一致にて承認されました」と報告。

○第5号議案 平成30年度予算（案）松井会計より説明：議案書で説明（詳細省略）

・議長：質問はありますか。質問・意見なし。採決に入る。

反対の方は挙手をしてください：なし。保留の方は挙手をしてください：なし。

「全会一致にて承認されました」と報告。

議長：全議案承認を報告。議長及び書記は解任。

6. その他 司会（水本副代表）より、その他の事項で何か、有りますか。特になし。

7. 閉会の言葉 司会（水本副代表）

以上

平成30年4月14日（土）

書記 佐々木茂